

① 機種

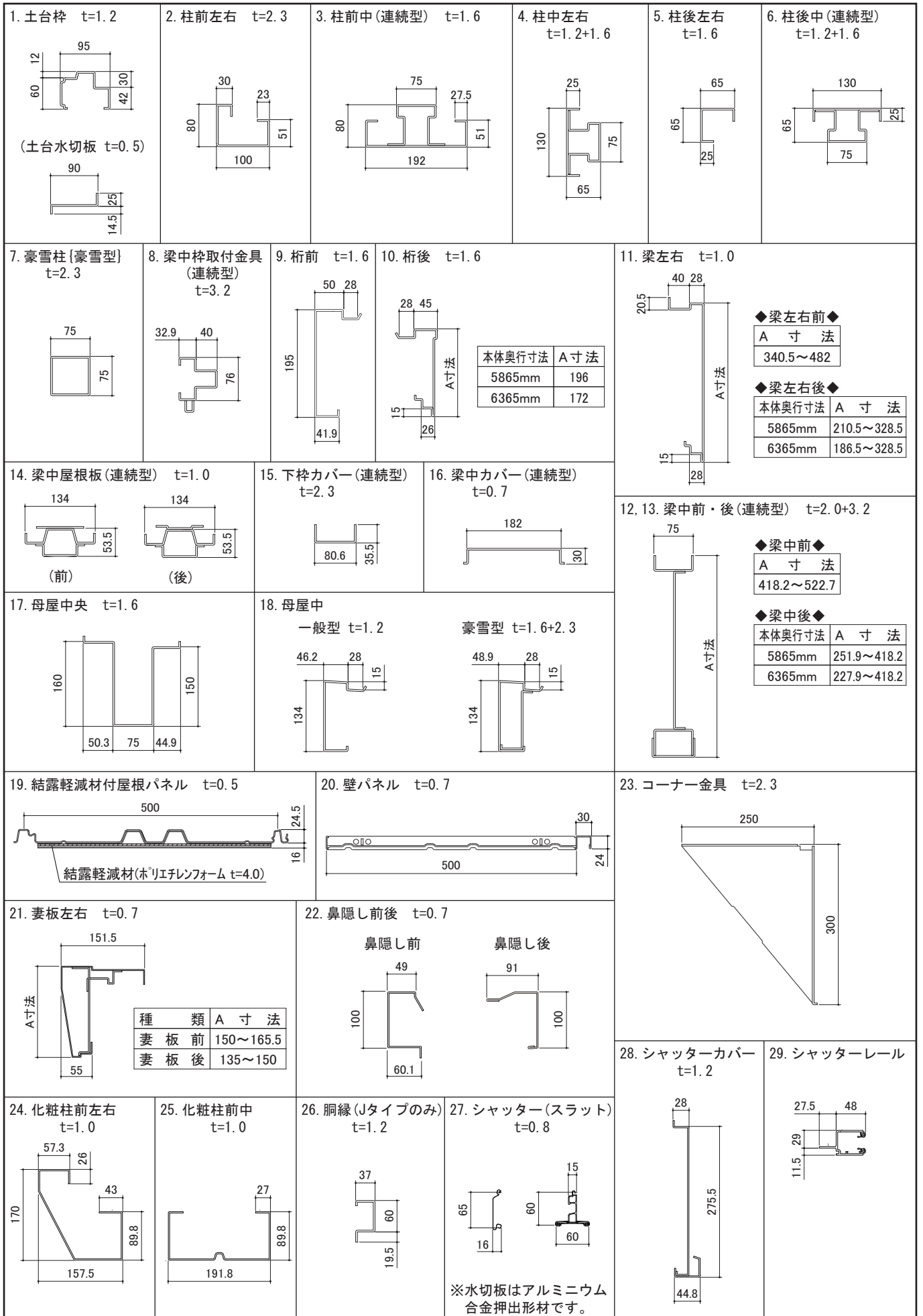
No.	機種名	床面積		間口	奥行	積雪強度																																																		
1	DR-3157HP□・HY□	18.36㎡	5.56坪	3130mm	5865mm	<p>◆積雪強度◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般型(P) : 1200N/㎡ ・豪雪型(Y) : 4500N/㎡ <p>※ 安全のため、一般型(P)は60cm以上、豪雪型(Y)は150cm以上積もらないように雪降ろしをしてください。</p> <p>◆連棟時の注意事項◆</p> <p>強度の関係上、連棟数に応じて間仕切壁または耐力壁が必要になります。</p>																																																		
2	DR-3157JP□・JY□																																																							
3	DR-3157HP□・HY□-2	36.71㎡	11.13坪	6260mm																																																				
4	DR-3157JP□・JY□-2																																																							
5	DR-3157HP□・HY□-N	N×18.36㎡	N×5.56坪	N×3130mm																																																				
6	DR-3157JP□・JY□-N																																																							
7	DR-3657HP□・HY□	21.29㎡	6.45坪	3630mm																																																				
8	DR-3657JP□・JY□																																																							
9	DR-3657HP□・HY□-2	42.58㎡	12.90坪	7260mm																																																				
10	DR-3657JP□・JY□-2																																																							
11	DR-3657HP□・HY□-N	N×21.29㎡	N×6.45坪	N×3630mm																																																				
12	DR-3657JP□・JY□-N																																																							
13	DR-3162HP□・HY□	19.92㎡	6.04坪	3130mm	6365mm	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">間仕切壁の場合</th> </tr> <tr> <th>積雪地域</th> <th>2連棟</th> <th>3連棟</th> <th>4連棟</th> <th>5連棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般地域</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>多雪地域</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>豪雪地域</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0※1</td> <td>1※2</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">耐力壁の場合</th> </tr> <tr> <th>積雪地域</th> <th>2連棟</th> <th>3連棟</th> <th>4連棟</th> <th>5連棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般地域</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>多雪地域</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>豪雪地域</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0※1</td> <td>1※3</td> </tr> </tbody> </table>	間仕切壁の場合					積雪地域	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟	一般地域	0	0	0	0	多雪地域	0	0	0	0	豪雪地域	0	0	0※1	1※2	耐力壁の場合					積雪地域	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟	一般地域	0	0	0	0	多雪地域	0	0	0	0	豪雪地域	0	0	0※1	1※3
間仕切壁の場合																																																								
積雪地域	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟																																																				
一般地域	0	0	0	0																																																				
多雪地域	0	0	0	0																																																				
豪雪地域	0	0	0※1	1※2																																																				
耐力壁の場合																																																								
積雪地域	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟																																																				
一般地域	0	0	0	0																																																				
多雪地域	0	0	0	0																																																				
豪雪地域	0	0	0※1	1※3																																																				
14	DR-3162JP□・JY□																																																							
15	DR-3162HP□・HY□-2	39.84㎡	12.07坪	6260mm																																																				
16	DR-3162JP□・JY□-2																																																							
17	DR-3162HP□・HY□-N	N×19.92㎡	N×6.04坪	N×3130mm																																																				
18	DR-3162JP□・JY□-N																																																							
19	DR-3662HP□・HY□	23.10㎡	7.00坪	3630mm																																																				
20	DR-3662JP□・JY□																																																							
21	DR-3662HP□・HY□-2	46.21㎡	14.00坪	7260mm																																																				
22	DR-3662JP□・JY□-2																																																							
23	DR-3662HP□・HY□-N	N×23.10㎡	N×7.00坪	N×3630mm																																																				
24	DR-3662JP□・JY□-N																																																							
<p>※機種名の□はTypeIによって表記が異なります。AまたはBが入ります。 Nは連棟数が入ります。</p>						<p>※1 間口3630タイプは必要数1ヶ所。 ※2 間口3630タイプは必要数2ヶ所。 ※3 DR-3657タイプは必要数2ヶ所。</p> <p>注 6連棟以上の時はご相談ください。 注 間仕切壁を取り付ける箇所には、豪雪柱の取り付けは不要になりますのでご注意ください。</p>																																																		

② 主要部材仕様

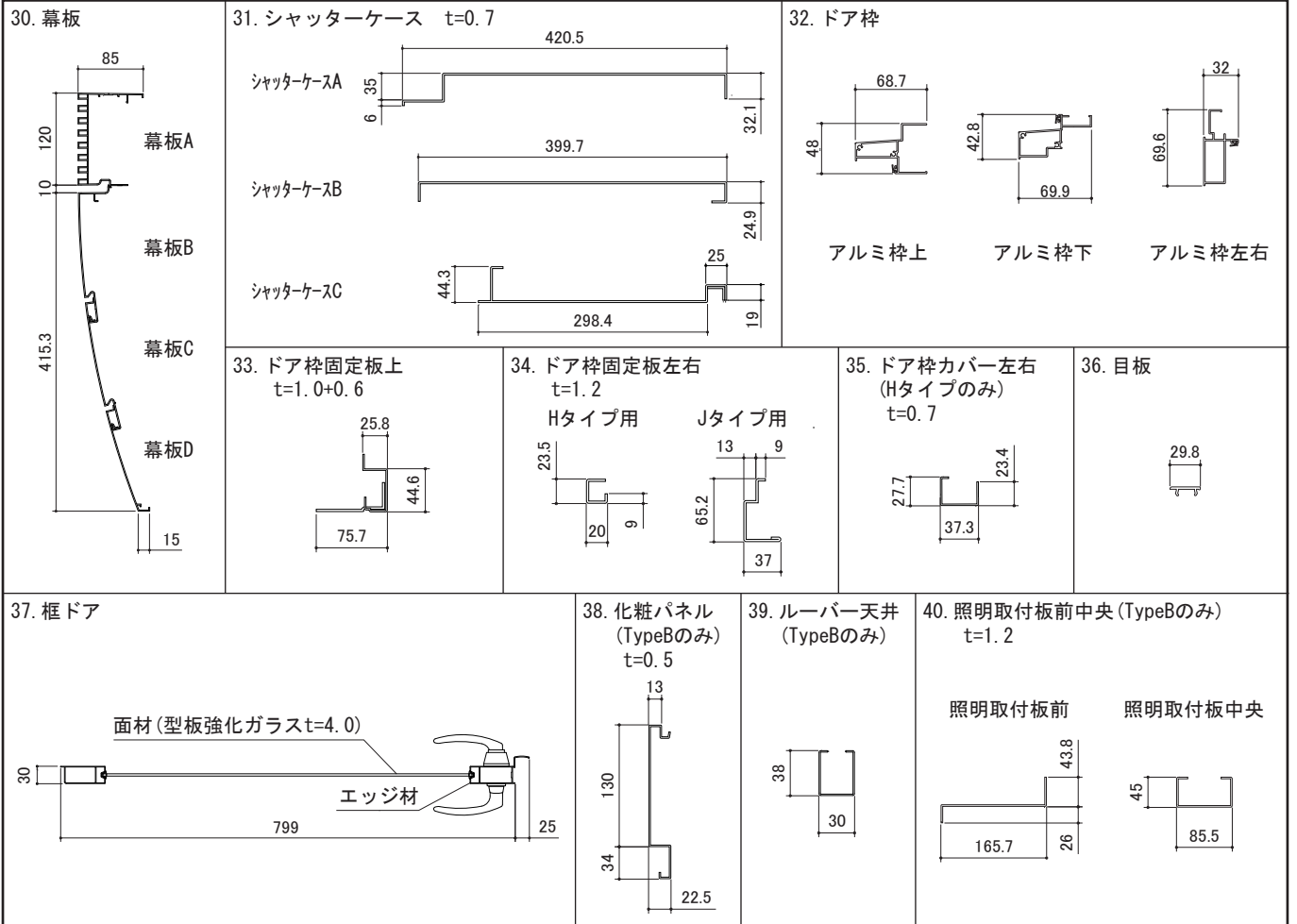
品番	主 要 部 材	材 質	呼び厚さ (mm)
1	土 台 枠	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.2
2	柱 前 左 右	〃	2.3
3	柱 前 中 (連 続 型)	〃	1.6
4	柱 中 左 右	〃	1.2+1.6
5	柱 後 左 右	〃	1.6
6	柱 後 中 (連 続 型)	〃	1.2+1.6
7	豪雪柱 { 豪雪型のみ }	一般構造用角形鋼管 (JIS G 3466 Z18)	2.3
8	梁中枠取付金具 (連続型)	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	3.2
9	桁 前	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10)	1.6
10	桁 後	〃	1.6
11	梁 左 右	〃	1.0
12	梁 中 前 (連 続 型)	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	2.0+3.2
13	梁 中 後 (連 続 型)	〃	2.0+3.2
14	梁 中 屋 根 板 (連 続 型)	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10)	1.0
15	下 枠 カ バ ー (連 続 型)	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	2.3
16	梁 中 カ バ ー (連 続 型)	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10)	0.7
17	母 屋 中 央	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.6
18	母 屋 中	〃	1.2, { 1.6+2.3 }
19	結露軽減材付屋根パネル	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10)	0.5
		ポリエチレンフォーム	4.0
20	壁 パ ネ ル	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	0.7
21	妻 板 左 右	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10)	0.7
22	鼻 隠 し 前 後	〃	0.7
23	コ ー ナ ー 金 具	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	2.3
24	化 粧 柱 前 左 右	〃	1.0
25	化 粧 柱 前 中	〃	1.0
26	胴 縁 (J タ イ プ の み)	〃	1.2
27	シャッター (スラット)	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3312 Z08)	0.8
28	シャッターカバー	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.2
29	シャッターレール	アルミニウム合金押出型材	—
30	幕 板	アルミニウム合金押出型材	—
31	シャッターケース	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	0.7
32	ド ア 枠	アルミニウム合金押出型材	-
33	ド ア 枠 固 定 板 上	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.0+0.6
34	ド ア 枠 固 定 板 左 右	〃	1.2
35	ド ア 枠 カ バ ー 左 右 (H タ イ プ の み)	〃	0.7
36	目 板	アルミニウム合金押出型材	-
37	框ドア	エ ッ ジ 材	〃
		面 材	型板強化ガラス
38	化粧パネル (TypeBのみ)	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3312 Z08)	0.5
39	ルーバー天井 (TypeBのみ)	アルミニウム合金押出型材	-
40	照明取付板前・中央 (TypeBのみ)	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.2

{ } 内は、豪雪型を示す。

③ 主要部材断面図



③ 主要部材断面図



④ 部品仕様

部 品 名	材 質	表 面 処 理 ・ 色
ボルト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8 (三価)+ZECコート
ネジ板	一般構造用圧延鋼材 (SS400)	
シャッターレールカバー	ポリエチレン押し材	黒
ボルトキャップ	AES樹脂	フ ラ ン ネ ル グ レ ー

⑤ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗料は高耐候粉体塗料ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚および塗装色は下表に示す通りです。
- (4) シャッターの塗装色は、クールシルバーです。

塗 装 部 品	膜 厚		塗 装 色 (マンセル番号)
	屋 外 面	屋 内 面	
土 台 枠	40 μ m以上	40 μ m以上	フ ラ ン ネ ル グ レ ー (N3.3 半艶)
柱前左右・柱前中	〃	〃	
柱 中 左 右	〃	〃	
柱後左右・柱後中	〃	〃	
豪雪柱 {豪雪型のみ}	〃	〃	
桁 前 ・ 桁 後	〃	〃	
梁 左 右	〃	〃	
梁 中	〃	〃	
母 屋 中 央	-	〃	
母 屋 中	-	〃	
屋 根 パ ネ ル	〃	〃	ミ ス ト グ レ ー (N7)
壁 パ ネ ル	〃	〃	フ ラ ン ネ ル グ レ ー (N3.3 半艶)
妻 板 左 右	〃	〃	
鼻 隠 し 前 後	〃	〃	

⑥ 塗面の耐久性

(1) 硬 さ 試 験	硬度Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2) 付 着 性 試 験	100/100基盤目試験(JIS S 1031)に耐えること。
(3) 耐 お も り 落 下 性 試 験	撃芯直径12.7mmに300mmの高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4) 耐 塩 水 性 試 験	約20℃の3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS S 1031)に耐えること。
(5) 耐 食 性 試 験	5%の塩水噴霧試験法 (JIS Z 2371) に500時間耐えること。
(6) 耐 候 性 試 験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験 (JIS A 1415) で300時間の照射に耐えること。 または、キセノンランプ法による促進暴露試験 (JIS K 5600) で300時間の照射に耐えること。

⑦ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料です。

部 材	認 定 番 号
シャッター (スラット)	NM-8697
結露軽減材付屋根パネル	NM-5674
その他塗装部材	NM-4113-3およびNM-5380-1